

令和7年6月市議会 総務委員会資料

第69号議案 工事の請負契約の締結について
長崎ブリックホール大ホール吊物バトン駆動部更新工事（7）

目次	ページ
1 工事の仮契約の概要	2
2 見積業者及び見積結果	4
3 契約及び工事の概要	5
4 図面等	6

財務部・市民生活部・建築部
令和7年6月

1 工事の仮契約の概要

第 6 9 号 議 案 資 料		担当	財 務 部 市 民 生 活 部 建 築 部
工 事 名	長崎ブリックホール大ホール吊物バトン駆動部更新工事 (7)		
契 約 金 額 (消 費 税 含 む)	1 6 6 , 1 0 0 , 0 0 0 円		
見 積 金 額 (消 費 税 含 ま ない)	1 5 1 , 0 0 0 , 0 0 0 円		
相 手 方	福岡市中央区天神四丁目 1 番 3 7 号 三精テクノロジーズ株式会社九州営業所 所長 倉前 純一郎		
工 期	議会の議決を得た日から令和 8 年 6 月 9 日まで		
契 約 の 方 法	随意契約		
見 積	見 積 年 月 日	令和 7 年 5 月 9 日	
	見 積 回 数	1 回	
	見 積 業 者 及 び 見 積 結 果	4 ページ記載のとおり	

工 事 概 要	1 工事場所 茂里町 2 工事内容 壁 残 響 可 変 駆 動 部 等 緞 帳 裏 地 等 制 御 盤																																						
財 源 内 訳	<table border="1" data-bbox="712 483 1854 823"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">工事費</th> <th colspan="5">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>県支出金</th> <th>地方債^{※1}</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>千円 170,700</td> <td>千円 -</td> <td>千円 -</td> <td>千円 153,600</td> <td>千円 -</td> <td>千円 17,100</td> </tr> <tr> <td>契約額</td> <td>千円 166,100</td> <td>千円 -</td> <td>千円 -</td> <td>千円 149,400</td> <td>千円 -</td> <td>千円 16,700</td> </tr> <tr> <td>差 引</td> <td>千円 4,600</td> <td>千円 -</td> <td>千円 -</td> <td>千円 4,200</td> <td>千円 -</td> <td>千円 400</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="712 823 1646 855">※1 公共施設等適正管理推進事業債 充当率 90% (交付税措置率 30~50%)</p>							工事費	財源内訳					国庫支出金	県支出金	地方債 ^{※1}	その他	一般財源	予算額	千円 170,700	千円 -	千円 -	千円 153,600	千円 -	千円 17,100	契約額	千円 166,100	千円 -	千円 -	千円 149,400	千円 -	千円 16,700	差 引	千円 4,600	千円 -	千円 -	千円 4,200	千円 -	千円 400
	工事費	財源内訳																																					
		国庫支出金	県支出金	地方債 ^{※1}	その他	一般財源																																	
予算額	千円 170,700	千円 -	千円 -	千円 153,600	千円 -	千円 17,100																																	
契約額	千円 166,100	千円 -	千円 -	千円 149,400	千円 -	千円 16,700																																	
差 引	千円 4,600	千円 -	千円 -	千円 4,200	千円 -	千円 400																																	

2 見積業者及び見積結果

※下記見積金額については、消費税は含まない。

番号	業者名	見積金額(円)	結果
1	三精テクノロジーズ(株)九州営業所	151,000,000	決定

3 契約及び工事の概要

(1) これまでの経緯

大ホールの吊物機構の駆動部（駆動マシン・ワイヤーロープ・滑車・制御盤）等については、平成10年の開館当初から設置され、通常15～20年の耐用年数を超過しており、スリップ等による事故が生じる恐れがあるため、取替を行うものである。

(2) 随意契約の理由

本工事は吊物機構の駆動部の基幹となる駆動マシンのほか、ワイヤロープ、滑車、制御盤等を取替するものである。当該設備は既存の舞台装置システムへ組み込み、一体的に稼働するものであるため、既設の設備と密接不可分の関係にある。既設設備の施工者以外の者は、分解・再組立・調整のノウハウ、組立図面等の技術資料を保有していないため、改修に必要な特殊装置・部品を供給できない。仮に既設設備の施工者以外のものが施工した場合、故障時に即応できない、また、補償責任が果たせないといった著しい支障が生じる恐れがある。

よって、本舞台装置システムの製造及び設置業者であり、施工時及び施工後についても一元化した責任体制をとることができる唯一の業者である三精テクノロジーズ株式会社九州営業所と随意契約するものである。

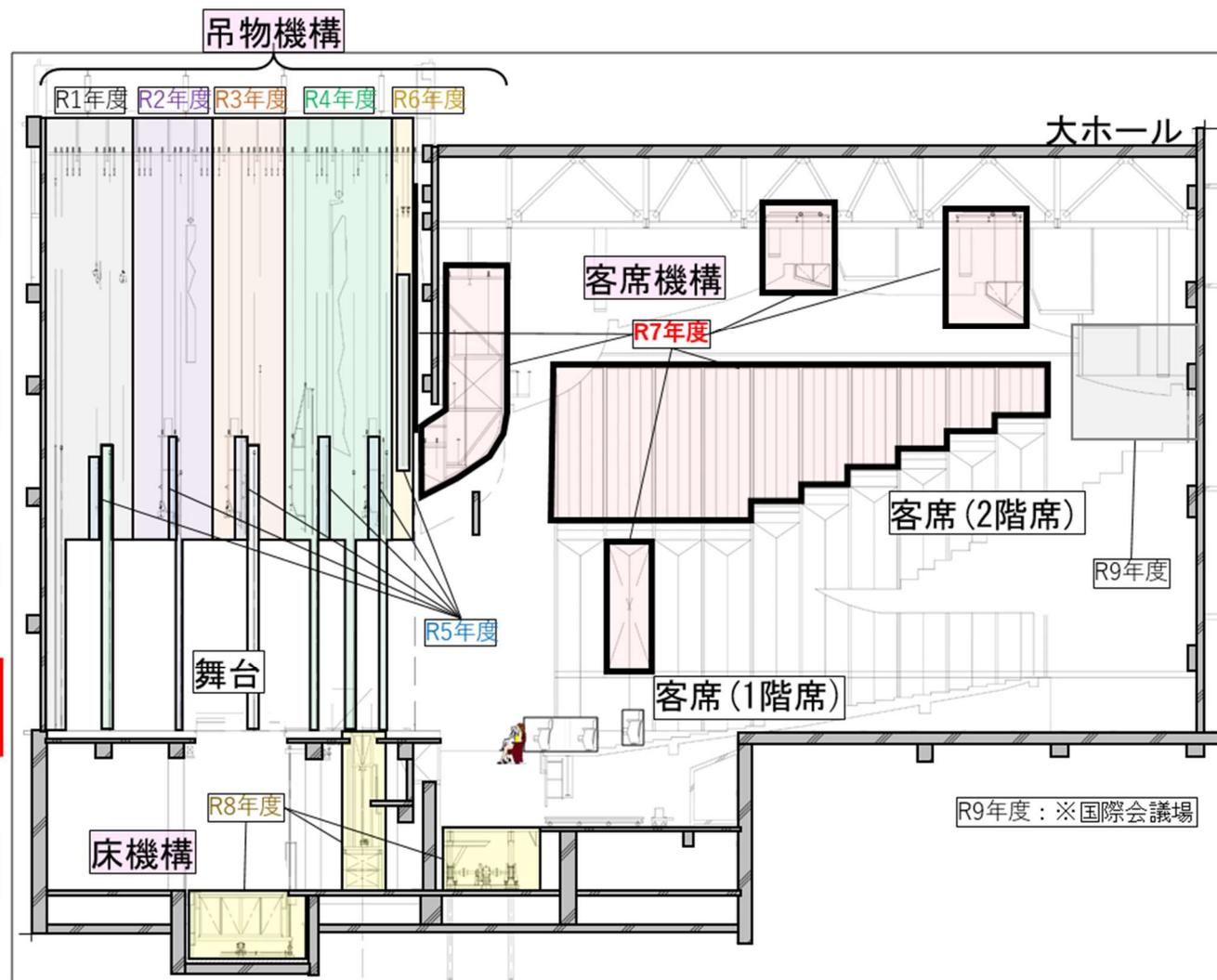
(3) 更新する設備

壁残響可変駆動部等
緞帳裏地等
制御盤

4 図面等

(1) 工事計画

年度	内容
R1	駆動部 (バトン22~28、バック幕・ horizont幕)、制御盤
R2	駆動部 (バトン15~21、正面反射板、ライトブリッジ4、サスペンションライト、水平ライト)、制御盤
R3	駆動部 (バトン8~14、ライトブリッジ3、天井反射板(後吊)、ライトタワー上手・下手)
R4	駆動部 (バトン1~7、ライトブリッジ1・2、天井反射板(前吊))、袖幕、引割幕1~2
R5	オペラカーテン、一文字幕1~5
R6	駆動部 (暗天幕、側面反射板(上手・下手)、昇降ギャラリー(上手・下手))
R7	駆動部 (可動プロセニウム、フロントサイドタワー、天井壁残響可変装置、壁残響可変装置)、綴帳支持材、制御盤
R8	駆動部 (大迫り、小迫り、オーケストラ迫り、ワゴン)、床機構制御盤
R9	残響可変カーテン (※国際会議場) 制御盤・操作卓、各種駆動部



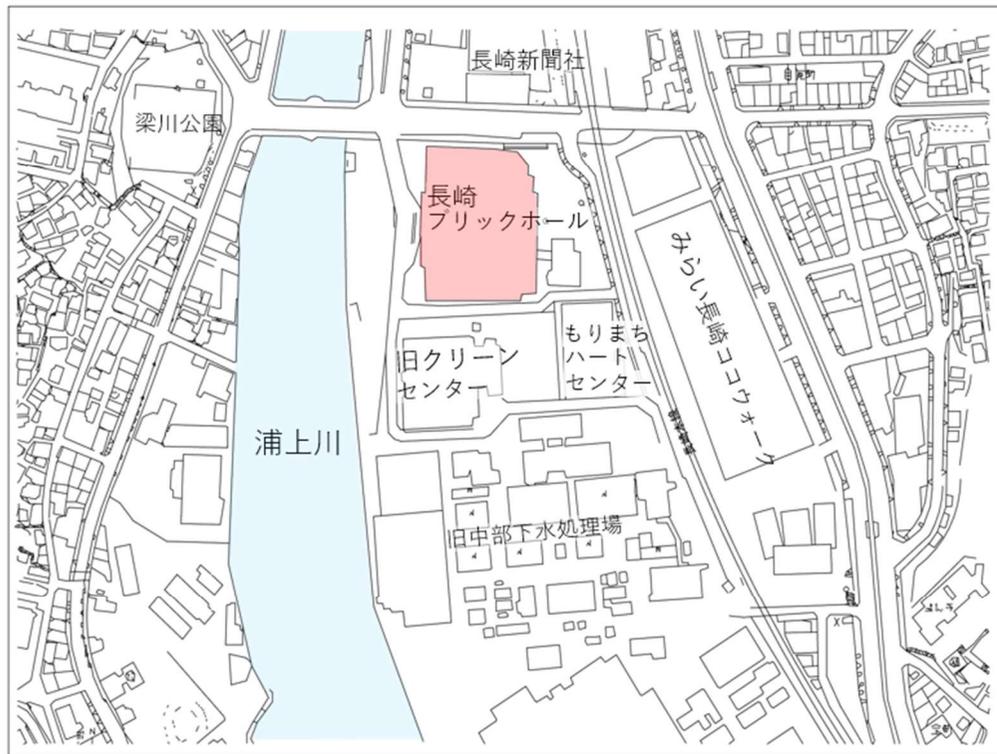
(2) 工事スケジュール

工期：議会議決後～令和8年6月9日

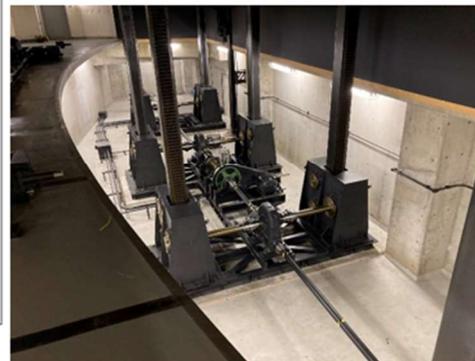
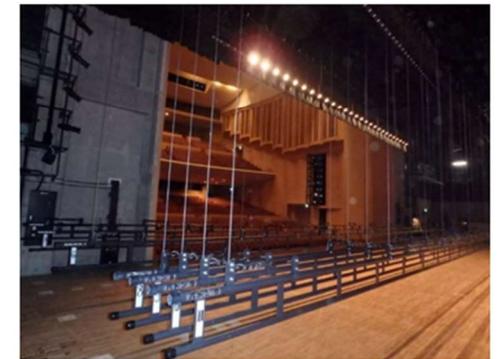
工事名等	工期	令和7年度										令和8年度			
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
長崎ブリックホール大ホール吊物バトン駆動部更新工事(7)	11.6か月	議会議決	← 工事期間 →										大ホール休止		
機器製作期間	7か月	← 機器製作期間 →										大ホール休止			
現場作業期間 (令和8年4月7日から5月22日)	1.5か月											← 現場作業期間 →			
【参考】 市民会館文化ホール空調工事 現場作業期間 (令和8年1月4日から3月31日)	6.0か月 3.0か月	← 工事期間 →										← 市民会館文化ホール休止 → 現場作業期間			

(3) 工事内容

長崎ブリックホール大ホールの舞台装置のうち摩耗や経年劣化が進行した駆動部や制御装置などを更新するもの



案内図

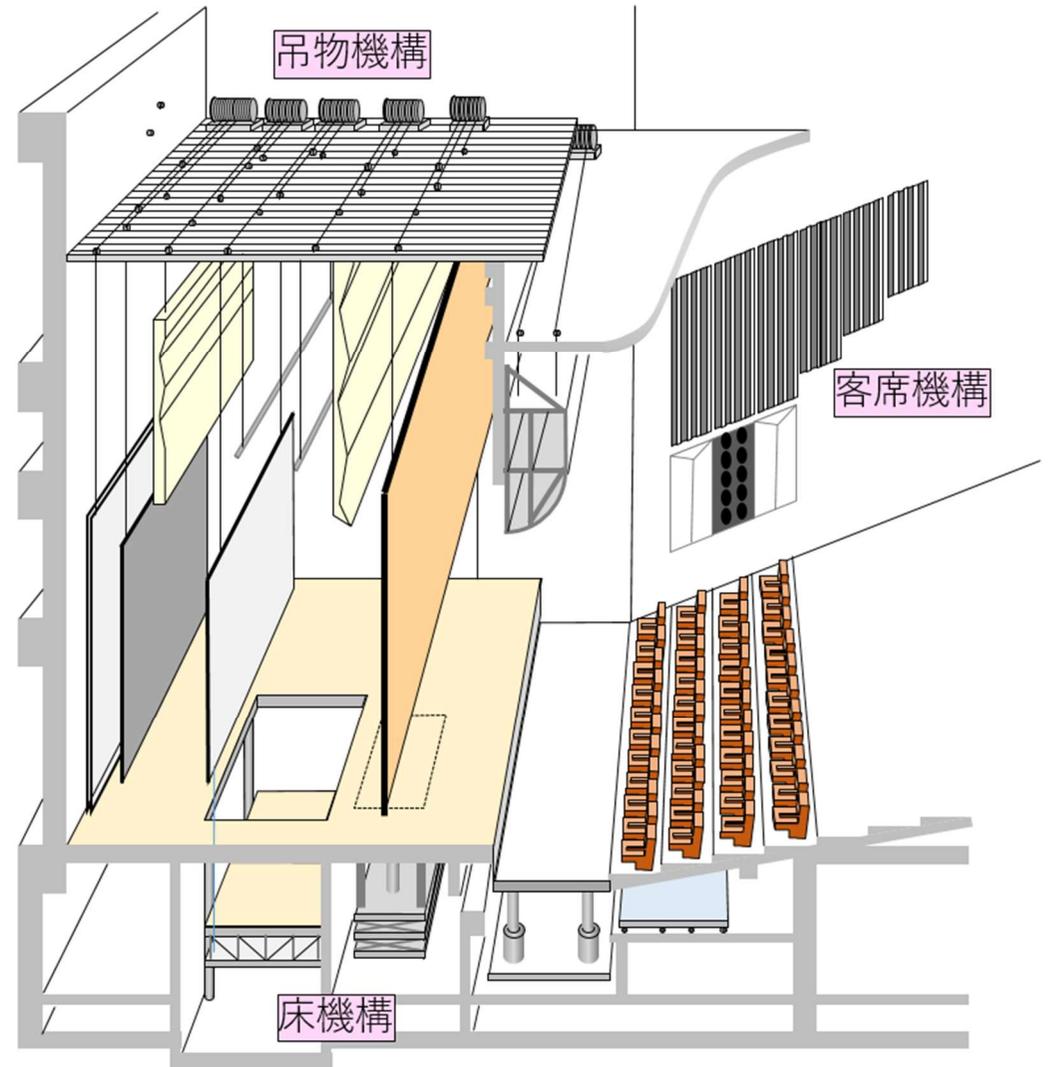


(4) 舞台装置の概要

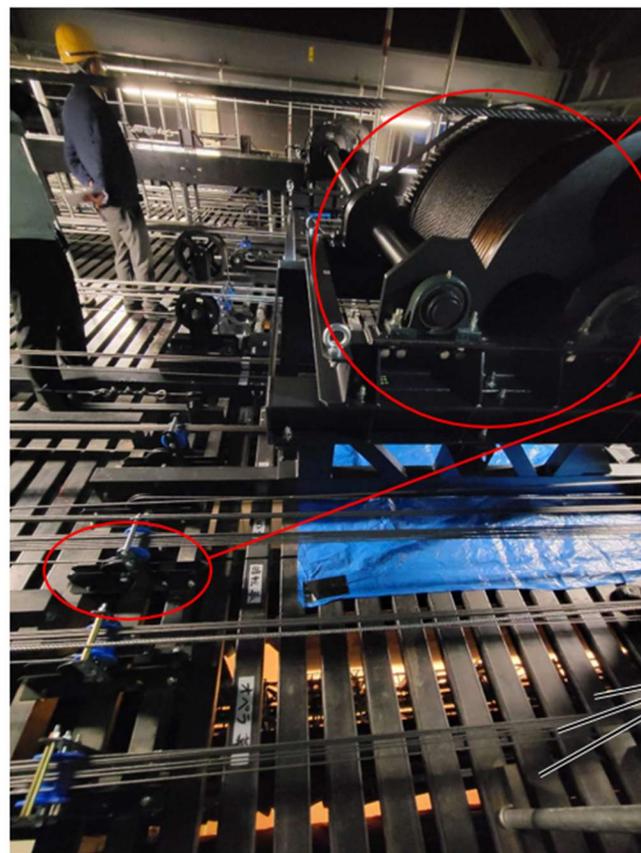
舞台装置

主にホールや劇場などの舞台(ステージ)に設置され、演出効果を目的とする装置システム。以下の機構に分けられる

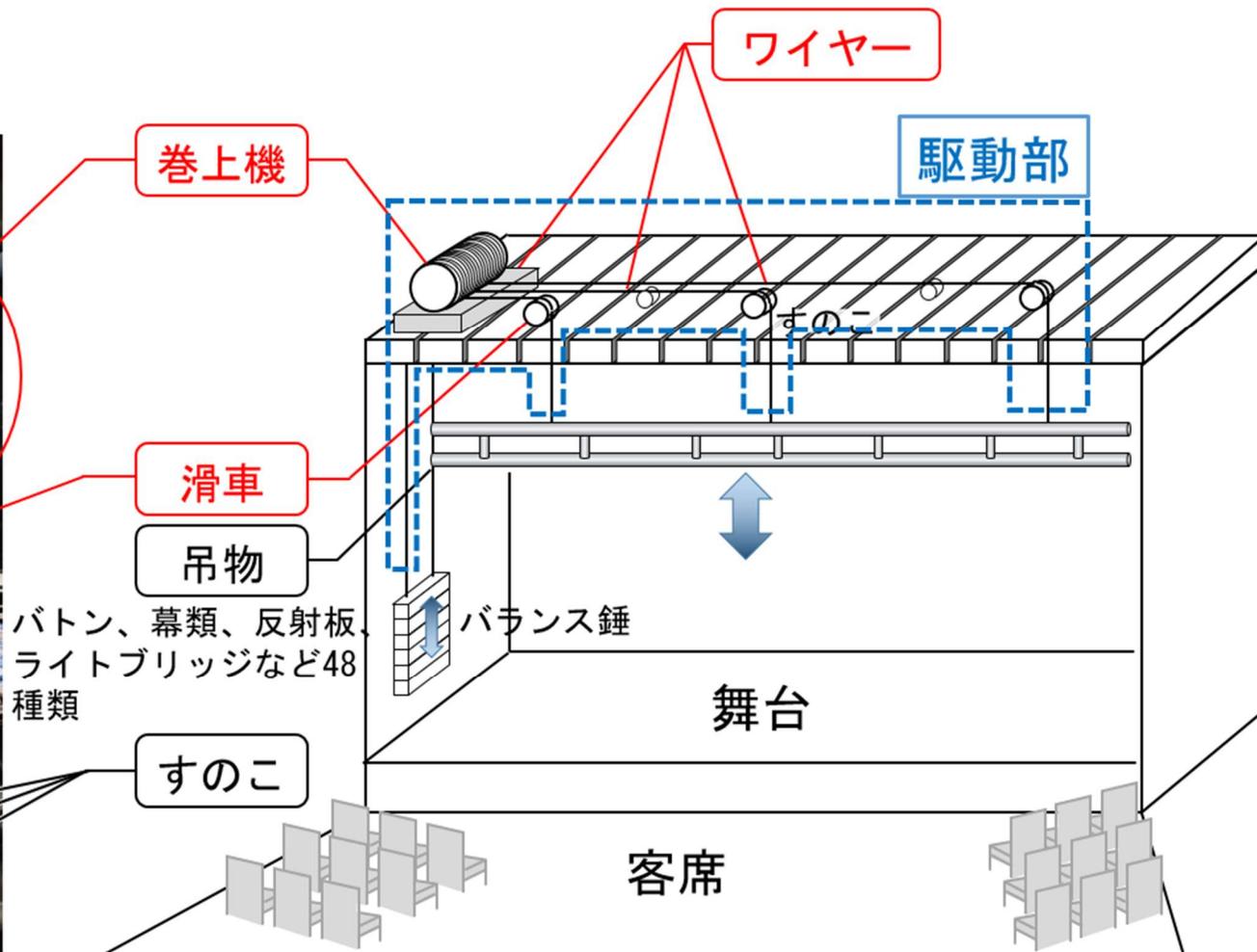
- ① 吊物機構
ステージ天井から大道具や照明ブリッジ、幕などの重量物をワイヤを使って昇降する装置。舞台上に48種類の吊物がある
- ② 客席機構
客席の壁や天井に設置される装置。音の反響を調節する残響可変装置や舞台を照らす格納式ライトタワーなど
- ③ 床機構
舞台下から大道具の搬入や演出効果のために舞台床を動かす装置。大迫り・小迫り、オーケストラ迫り、ワゴンなど



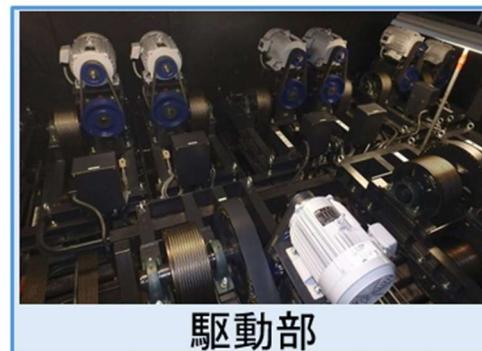
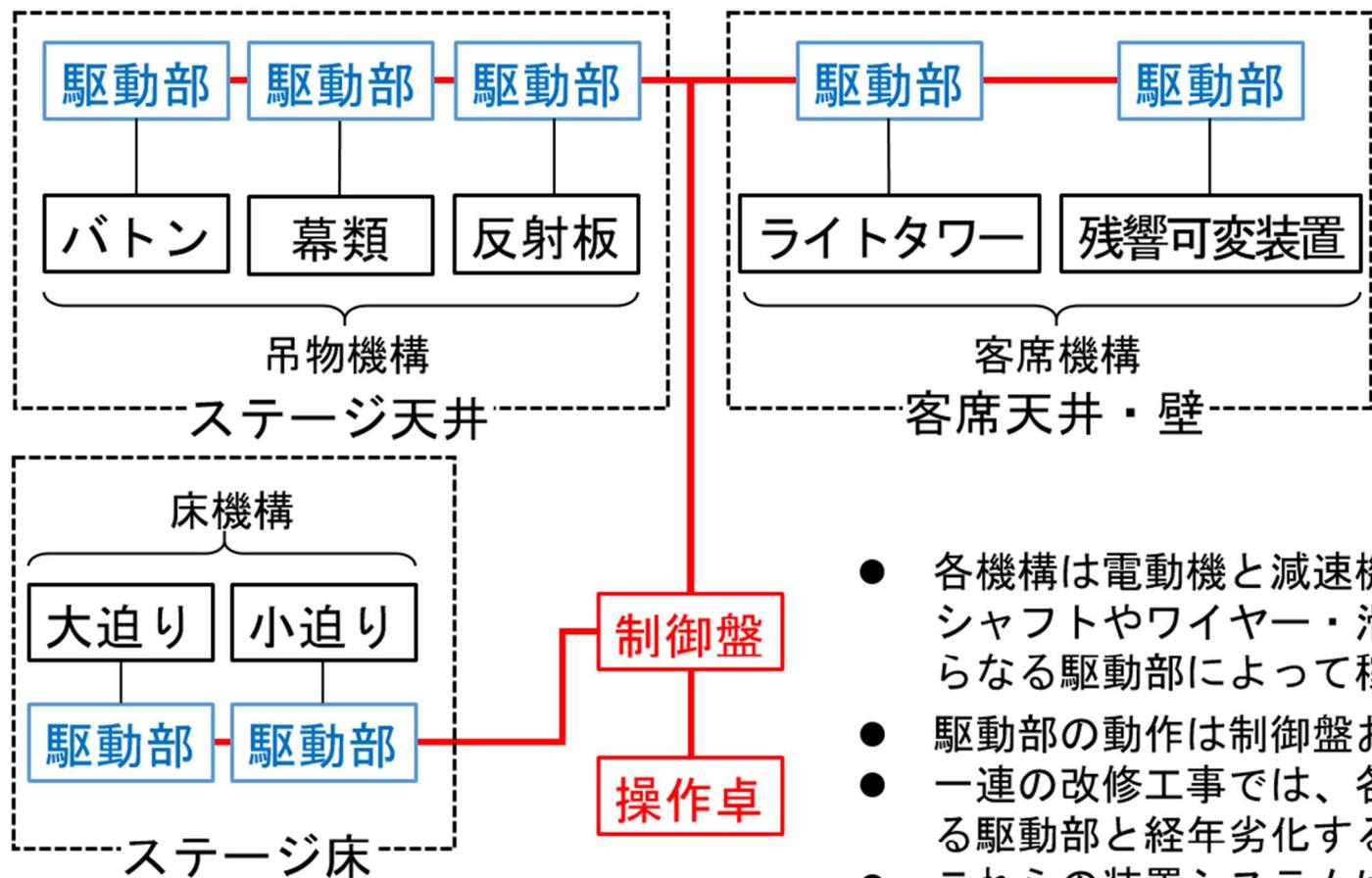
吊物機構の構造



舞台天井の駆動装置



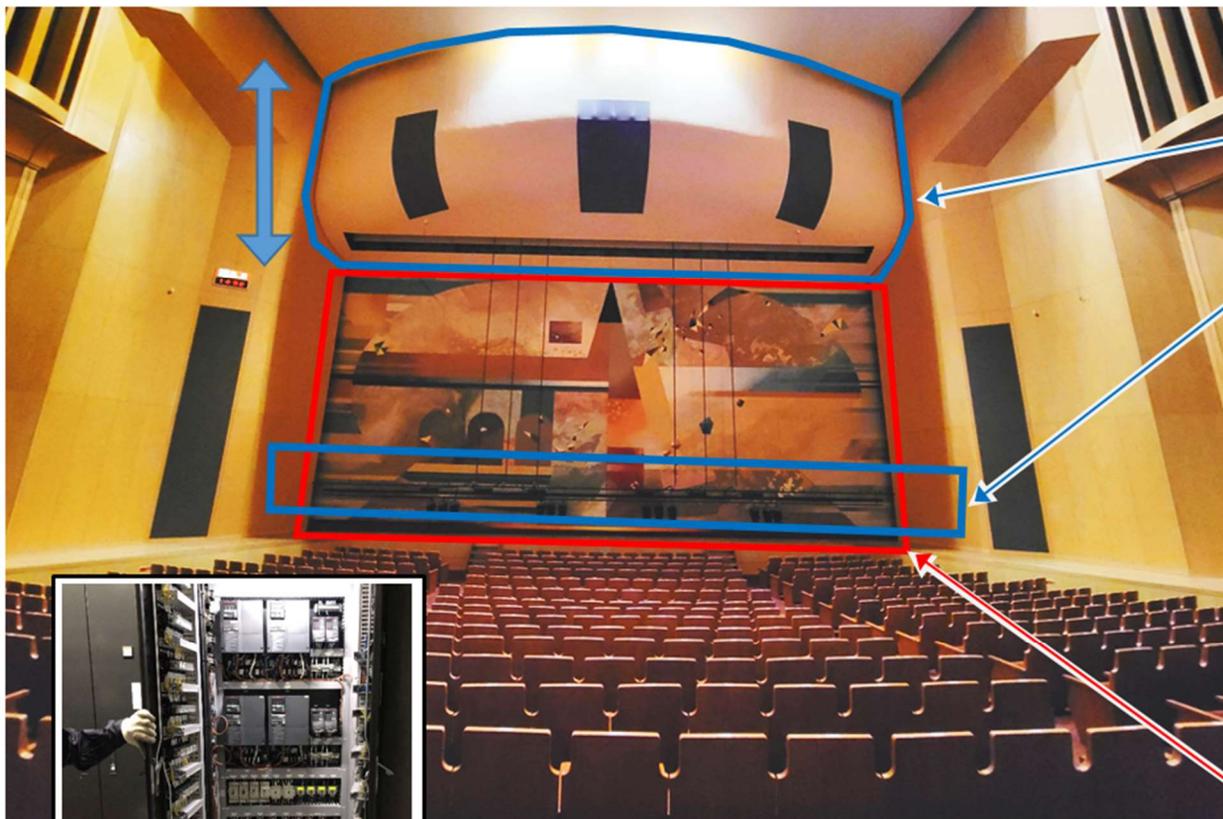
舞台装置システムの構成



- 各機構は電動機と減速機、ギヤシャフトやワイヤー・滑車等からなる駆動部によって稼働
- 駆動部の動作は制御盤および操作卓によって制御
- 一連の改修工事では、各機構のうち、摩耗劣化する駆動部と経年劣化する制御盤や幕類を更新
- これらの装置システムはパッケージ化された製品で互いが密接に関連しており、他メーカー製品と互換性がない

(5) 本年度の工事

(吊物機構部分)



制御盤

○ 次の機構の駆動部・制御盤の取替

● 可動プロセニウム
(舞台の開口高さを変える機構)

● プロセニウムサスライト
(プロセニウムに格納できる舞台照明用可動式ライト)



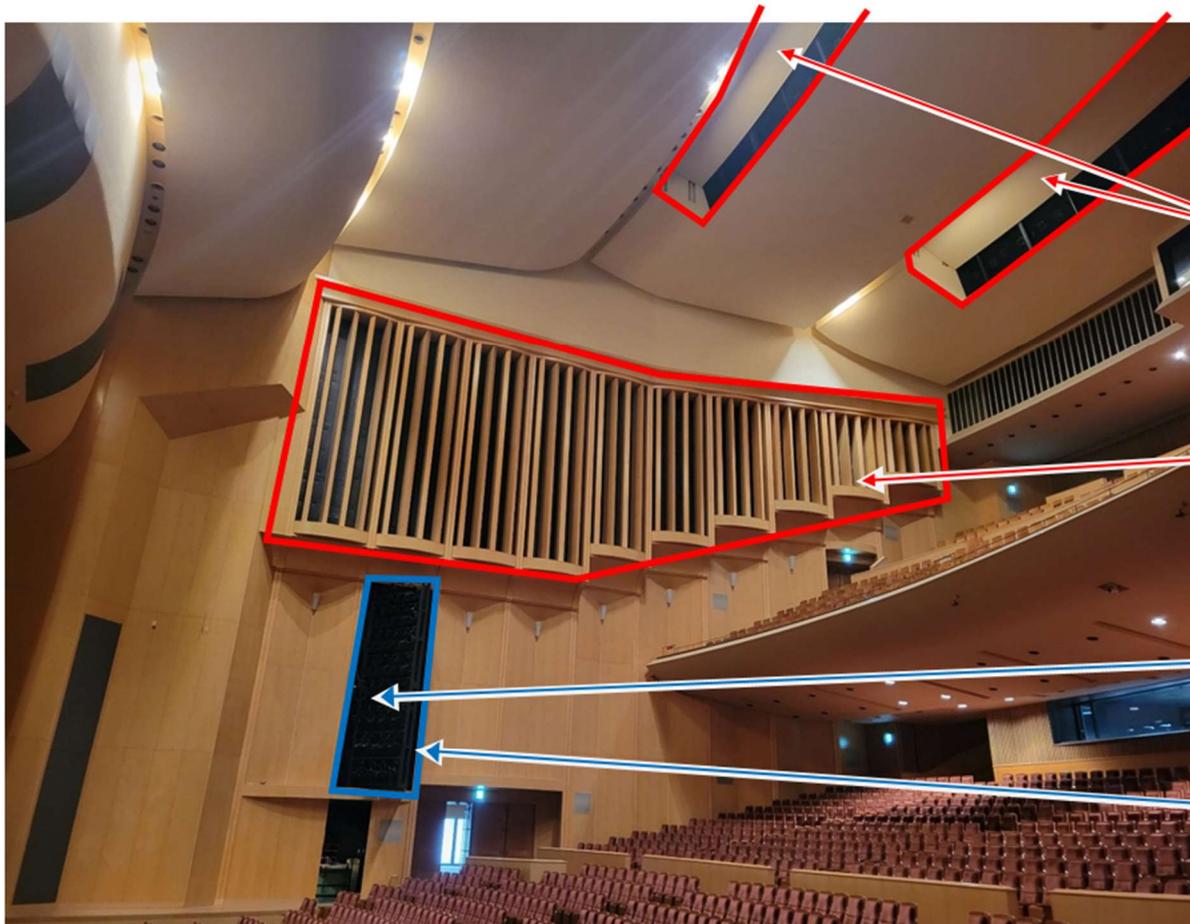
天井内の駆動部

○ 緞帳※支持材の更新

○ // 防火加工処理

(※舞台と客席を仕切る幕)

(客席機構部分)



○次の機構の駆動部・制御盤の
取替

●天井残響可変装置
(天井の一部を開閉し音の反射率
を調整する装置)

●壁残響可変装置
(壁の一部を開閉し音の反射率を調整)

●フロントサイドライトタワー
(舞台を照らす可動式照明塔)

●フロントサイド扉
(ライトタワー格納用可動扉)